

乳酸菌生菌検出

*使用機種:RF01

バクテリア迅速検出装置
rapid microscope
rapisco
ラビスコ

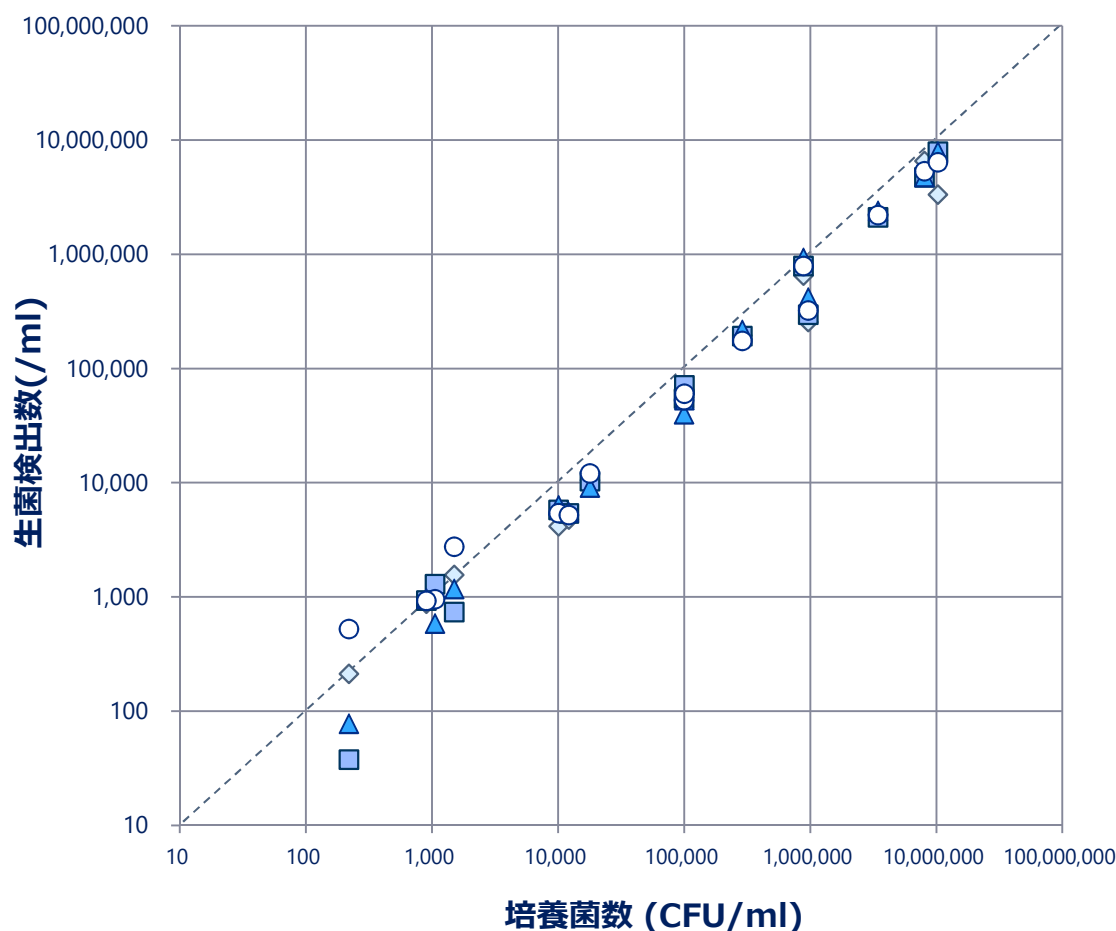
使用検体：乳酸菌培養溶液 (*Lactococcus lactis* subsp. *cremoris*)

検出手順

- ①検体を段階希釈
- ②希釈した検体をメンブレンフィルターにろ過
- ③生菌検出試薬で染色(35℃、10分間)
- ④**rapisco**で撮影、自動検出
- ⑤検体をBCP加プレートカウント寒天培地に塗布、48時間後にコロニー計測

検出結果

検量線(検出数、培養法相関)



検出結果から100~1,000,000/mlまで培養法と相関関係が確認できる。

*100オーダーに関しては、ばらつきが大きくなる為複数の試行が必要となる。